

マキノ病院リハビリテーション科について

リハビリテーション科主任 杉原 治

マキノ病院リハビリテーション科は4月より新たに5名の新人スタッフが加わり、理学療法士20名・作業療法士8名・言語聴覚士2名・助手3名の計33名の大所帯となりました。各部門(病棟・外来・通所(デイケア)・訪問)には、それぞれ理学療法士・作業療法士・言語聴覚士をバランスよく配置し、地域包括ケアシステムを支えられるように日々努めております。

当院におきましては、急性期(発症日(2週程度)から、回復期(発症後2週(3カ月程度)、そして生活期(発症後3(6カ月以降)に至るまで)の一連の時期を幅広くフォローさせていただけることが、特徴のひとつでもあります。

今回、病棟・外来・通所・訪問におけるリハビリの各々のサービス及び各部門の連携などについて、ご紹介させていただきます。

リハビリ各部門(病棟・外来・通所・訪問リハビリ)のサービスについて

病棟リハビリ

急性期では、入院後の早い時期より、リスク管理のもと、早期離床や廃用症候群の予防、機能回復などのリハビリがベッドサイドから開始されます。

具体的には、関節可動域練習・筋力増強練習・座位練習・立位練習を、さらに日常生活動作練習(食事やトイレ動作など)や摂食・嚥下練習などを実施しています。

回復期では、当院の地域包括ケア病棟に専属の理学療法士を配置しています。作業療法士・言語聴覚士とともに、急性期からのリハビリを継続しな

がらより集中的なリハビリを行っています。またこの時期より、退院してからの生活に困らないように、事前に可能な範囲で自宅を訪問(退院前訪問)し、動作の確認や介助方法の伝達、必要に応じて

手すりや福祉用具の提案も実施しています。

生活期では、寝たきりや活動性の低下を予防するためにも、リハビリの継続が必要で



外来リハビリ

急性期から回復期、生活期に至るまで、関節可動域練習、筋力増強練習、失語や構音障害(言葉を発する器官には問題がないにも関わらず、発語が上手にできない)に対する練習・日常生活動作練習など、午前診・夜診の時間帯でリハビリを提供しています。

通所リハビリ(デイケア)

回復期から生活期に至るまで、昨年4月に開設いたしましたデイケアセンターにて、様々な種類のトレーニング機器やストレッチ機器を利用しながら、心身機能の回復を図っています。また日常生活動作練習に加え、地域や家庭内の役割づくりを支援する取り組みも重要視しています。

訪問リハビリ

回復期から生活期に至るまで、自宅での日常生活動作練習や、家事動作・外出・趣味活動などの練習と、相談・助言もさせていただいております。

リハビリ各部門の連携について

○入院中におきましては、主治医・看護師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・ケアマネジャーなどのスタッフ間で、カンファレンスなどを通じて連携を密に行い、退院後の生活の場(在宅生活や施設入所など)に向け話し合いを行っています。

○退院後、通院しながらリハビリを必要とする場合は外来リハビリへ、介護保険をお持ちの方は、ケアマネジャーとも連携を図りながら、通所リハビリへと移行できるよう連携を図っています。

○また退院後、在宅の環境調整が必要であったり、在宅でのリハビリを必要とする場合には、ケアマネジャーとも連携を図りながら、訪問リハビリへと移行できるよう連携を図っています。

○その他、通所リハビリや訪問リハビリなど介護保険分野では、利用者様・主治医・ケアマネジャー・ご家族などとともに、リハビリ会議を通じてよりいきいきとした生活を営めるよう、意見を交わし合いながら連携を図っています。

このように、時期ごとに適切なリハビリを提供できるように、また切れ目のないリハビリを提供することで住み慣れた場所で生き生きとした生活を営めるよう、日々の連携に努めております。

親切・丁寧・笑顔をモットーに、今後、地域の皆様により一層信頼し

ていただけるよう、リハビリテーション科一丸となり日々努力していきたいと考えております。気になることやお困りのことがございましたら、お気軽にご相談ください。

季節性インフルエンザ 予防接種について

今年度は新型コロナウイルス感染症の流行が懸念される中、季節性インフルエンザワクチンの需要が高まる可能性があることより、厚生労働省より、今冬の季節性インフルエンザワクチン接種時期については、次のように呼びかけられております。また65歳以上の方、医療従事者、基礎疾患を有する方、妊婦、小児(特に生後6ヶ月(小学2年生)の方)については、重症化予防のためにワクチン接種が強く推奨されています。

接種開始時期

10月1日
65歳以上の方の優先接種開始

10月26日
基礎疾患を有する方・妊婦

生後6ヶ月(小学校2年生)の方はお早めに接種して下さい

※10月26日以降は右記対象者以外の方も接種可能です

今年度においては各市においてインフルエンザワクチンに対する助成が拡大されており、高島市については、65歳以上の方、60歳以上から65歳未満で心臓、じん臓等の身体障害1級の方は、自己負担無料にてインフルエンザワクチン接種が可能となり、生後6ヶ月から中学3年生までの方は、市より接種費用の内2千円が助成されます。

予防接種に関する詳細については受付またはお電話にてお問合せ下さい。

小児予防接種の予定(10月・11月)

	混合ワクチン・麻疹風疹混合・BCG・日本脳炎・ポリオヒブ・肺炎球菌・子宮頸がん・水痘・おたふくかぜ・ロタ				
	受付・接種時間：13時～ 16時～16時30分				
10月	2日(金) 27日(火)	9日(金) 30日(金)	13日(火)	16日(金)	23日(金)
11月	6日(金)	10日(火)	13日(金)	20日(金)	27日(金)

御予約は接種日の前々日まで受け付けています。
予約電話番号：(0740)27-0101
電話受付時間：毎週月曜～金曜日の正午から17時まで

テーマ 『糖尿病』

健康教室のご案内

～当院では生活習慣病などを学びたい方のために『健康教室』を開催しています。～

開催についてのお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、10月・11月の開催は中止といたします。

場所：2階図書室

どなたでも自由にご参加できます。(入場無料)

※12月以降の開催は未定